

大雨に伴う斜面災害に関する調査研究委員会 活動工程(令和6～8年度【3年間】)

年度	工種	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
R6	委員会	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3回/年 必要に応じてWeb会議開催
	災害既往研究・調査報告 収集整理	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	①表層崩壊②深層崩壊③土石流④ 地すべり等の災害に関する既往研 究・調査報告を収集。
	次年度の準備													次年度作業に着手
R7	委員会	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3回/年 必要に応じてWeb会議開催
	災害特性の整理・分析① 斜面災害を起こす条件等	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	斜面災害を起こす降水・地 形・地質・地盤の特徴を災害 の種類で整理・分析。
	災害特性の整理・分析② 災害予測に必要な条件等													災害予測に必要な降水・地 形・地質・地盤の特徴を災害 の種類で整理・分析。
	計画準備													次年度作業に着手
R8	委員会	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3回/年 必要に応じてWeb会議開催
	災害予測に必要な 条件の抽出	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	災害の種類別の災害予測に必 要なパラメータを抽出。
	条件の閾値や適用範囲 の検討													パラメータの閾値や適用 範囲を検討し、災害予測 を試みる。
	成果取りまとめ 報告書作成													委員会成果の取りまとめ シンポジウム配布資料の 作成
	シンポジウム (報告会)開催													開催準備含む 開催は2月
その他														JGS四国研究発表会 JGS四国年度報告 JGS四国研究発表会で委員会成果 を発表する。 1回/年JGS四国に活動報告を行う

委員会運営予算	
委員会費用	
会場費	90,000円(10,000円×3回×3年)
シンポジウム予算	
会場費	100,000円(参加者100名)
資料印刷代	50,000円(100部)
講師料	25,000円
旅費交通費(講師)	100,000円
懇親会費	400,000円(8,000円×50名)
小計	675,000円
合計	765,000円